



ご存知ですか？あなたの大切な腎臓のこと 慢性腎臓病に関する講演会のお知らせ

☎困健康づくり課予防係(☎内線1172)

腎臓は背中側の腰あたりに左右に1つずつある、握りこぶし大の臓器です。毎日150リットルの血液をろ過し、体の中をきれいにしています。

腎臓が働かなくなると、老廃物がろ過されず、体がだるくなったり、むくんだりするほか、高血圧になり心筋梗塞や脳卒中のリスクが高まります。腎臓の機能がほぼ働かない状態になると、人工透析を受けなければなりません。

腎臓を守るため、まずは年1回の健診を受け、血糖、血圧、腎機能をチェックしてください。高血

圧や糖尿病などの生活習慣病がリスクの一つです。適度な運動、十分な睡眠、減塩などを心がけましょう。

このたび、専門家による慢性腎臓病に関する講演会を開催します。ぜひ、ご参加ください。

☎講演会

「慢性腎臓病に関する県民公開講座 腎臓を大切に！」

☎3月8日(土)

☎午後1時30分～

☎安中市文化センター

「あなたの腎臓を守るために：慢性腎臓病の基本とその対策」

群馬大学医学部附属病院 腎臓・リウマチ内科 池内秀和病院講師
「糖尿病と慢性腎臓病～その切っても切れない深い関係」

同 内分泌糖尿病内科 山田英二郎教授

「あなたにもできる、食事療法のコツ」

同 栄養管理室 樋口剛室長

パネルディスカッション

「腎臓病何でもQ&A」

司会 群馬大学医学部附属病院 腎臓・リウマチ内科 廣村桂樹教授

☎応募・申込方法
☎日程
☎時間
☎期間
☎申込み先
☎会場・場所
☎問合せ先
☎対象・資格
☎内容
☎内定員
☎電子メール
☎料金・費用
☎持ち参物
☎その他



ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチン キャッチアップ接種延長について

☎困健康づくり課予防係(☎内線1172)

HPVワクチンは、子宮頸がんを予防できる唯一のワクチンです。

昨夏以降の大幅な需要増により、HPVワクチンの接種を受けられなかった人がいるため、3月末までに接種を開始した人が、全3回の接種を公費で完了できるよう、国の方針により接種期限が延長されます。

☎キャッチアップ接種対象者のうち、令和4年4月1日～令和7年3月31日までにHPVワクチンを1回以上接種した人

・平成20年度生まれの女子で、令和4年4月1日～令和7年3月31日までにHPVワクチンを1回以上接種した人

延長期間

キャッチアップ接種期間(令和7年3月31日まで)終了後から1年間

予診票について

既に予診票をお持ちの人は、そのまま使用できます。予診票がない人は、母子手帳を持参し、困健康づくり課または☎住民福祉課までお越しください。

☎予診票・母子手帳・保険証など



詳しくはこちら



キャッチアップ接種について

